

祝 男女そろって岡崎市総合5位



2021. 9.30 岡崎市小学校陸上大会



発行所
常磐南小学校
電話 46-2005
FAX 46-2048
— 第17号 —
2021.10.29



各種大会の子どもたちのがんばりに、最後まで声援を頂きました保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

『SYOHEI 私とデートしませんか?』

エンゼルスタジアムで1人の女性が応援ボードを掲げた。大谷翔平選手を応援するカイリー・リンクさんだ。彼女はこんなメッセージをインスタに残している。

「この男性のために全力投球よ! そうしているうちにすごく楽しい時間を過ごせているし、素晴らしい人たちとの出会いがあるのだから!」

おそらく多くの日本人がカイリーさん同様、大谷選手の活躍に胸踊ら

2021. 10. 29

準備

大谷翔平選手に学ぶ



校長 都筑 祐一

せ、夢のような時間を共有した。

打者としてホームラン46本、100打点。投手として9勝2敗、156奪三振。二刀流としての見事な活躍に世界中の野球ファンが驚嘆、熱狂した。

それにしても大谷選手は、カッコいい。身体能力の高さも、野球に打ち込む姿勢も、見た目も、ハートも。トータルで『超一流』なのだ。

そんな大谷選手がずっと大事にしている言葉があるという。

「試合で100%の力を出したければ、

200%の準備をしておく」と

高校在学中、野球部の監督から教えてもらった言葉だ。

残念ながら200%の中身を知ることにはできないが、試合中の大谷選手には、200%の準備ゆえの姿を見ることが出来る。

それは、いかなるときも自分を失うような言動がないこと。死球を受けても、申告敬遠を繰り返して受けても腐らない。そして、グラウンドにゴミが落ちていれば、そっと拾って、ポケットに忍ばせる。

200%の準備は、あらゆるケースに落ち着いて対応する力を彼に与えているのだろう。

さて、コロナによる練習不足が最大の心配事となるなか、小学校球技大会、陸上大会が行われた。

敗戦に悔し涙する姿。入賞結果にガッツポーズで応える姿。練習期間は極端に少なかったが、最後の最後まで正々堂々と戦う子どもたちの姿に安堵した。

「トレーニングをちょっとハードなものにして、まだまだ上にいけると思っていて、今年以上のパフォーマンスが出るようなオフにしたい」

大谷選手はすでに新たな準備に取り掛かった。一流になることは容易ではないが勝敗の多くは準備の段階で決している。仕事も運動も勉強も。